



# 生涯学習センターだより

2023. 10. 31 (火) 2023 年度第 2 号 (10 月号、通巻 38 号)

発行: 秋田県生涯学習センター

## 第 3 回市町村・公民館等職員専門研修 実施レポート

10 月 4 日 (水) に、「第 3 回市町村・公民館等職員専門研修」が、県や市町村の生涯学習・社会教育主管課職員及び公民館等の社会教育施設に勤務する職員を対象として、行われました。今回のテーマは「障害者の生涯学習×防災」で、参加者は障害者の生涯学習と防災を併せた視点で学習機会をつくることの意義を学びました。

午前中は、当センターの副主幹 (兼) 学習事業班長 柏木睦による講話と演習が、『「障害者の学びの場」つくってみませんか!?～仙北市の取組から～』と題して、行われました。

前半の講話では、「防災」講座を実施することの意味として、①「教育としての防災」は現代的課題であること、②誰の身にでも起こる「必要感」があること、③学んだことが役立つ「満足感」があること、④楽しさをプラスすることで「持続可能性」が高まること、が挙げられました。また、仙北市での取組を例に、当センターが進めてきた「障害者の生涯学習×防災」についての説明がされました。

後半の演習では、百円均一ショップ等で購入できる防災グッズの紹介の後、ロープワーク、インスタントラーメンを水で戻すなどの体験が行われました。

午後は、日本赤十字秋田短期大学の及川真一先生を講師として迎え、「避難行動要支援者に向けた避難行動支援と公民館における水害対策」と題して、講話・演習が行われました。

前半の講話は、今年 7 月に秋田県を襲った豪雨災害時の写真を示しながら進められ、外水氾濫と内水氾濫の違い、浸水時には水が大人の膝の高さまで達すると歩けなくなること、水深が 50cm を超えると建物のドアは開かず、30cm を超えると車のエンジンは停止することなど、知っておくべきことがわかりやすく説明されました。

後半では、高齢者の避難と支援について疑似体験が行われました。参加者は足に重りを付け腕を自由に使えないように固定し、杖を利用して階段を上り下りすることを通じて、高齢者の避難の難しさを体験し、早期避難と支援の重要性を実感していました。



## 11月10日(金)「秋田県生涯学習・社会教育研究大会」開催!!

「令和 5 年度秋田県生涯学習・社会教育研究大会」が 11 月 10 日 (金)、秋田県生涯学習センター講堂を会場に開催されます。この研究大会は、現代的及び社会的課題の解決に向け、人づくり・つながりづくり・地域づくりの推進のために生涯学習・社会教育関係者が担うべき役割について理解を深め、研究協議を通して各市町村の取組の充実を図ることを目的としています。

### 【大会概要】

#### ○テーマ

「人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環を目指して  
～ゆるやかなネットワークによる社会教育の充実～」

#### ○日程・内容

[午前] 講 演 社会教育行政と地域づくりマネジメント

[午後] 実践研究発表 秋田県生涯学習センターの実践

①地域課題解決に向けた「熟議」の活用

～秋田市白熊町内会・白熊未来会議との連携・協働～

②学校教育と社会教育のつながりづくり

～「障害者の生涯学習」の取組～

午前中の講演は、北広島市教育委員会教育部長の吉田智樹氏を講師として迎え、吉田氏が設立に取組んできた「生涯学習振興会」と、それを通じて培った「地域づくりマネジメント」「協働を基本にしたまちづくり」についてお話をいただきます。

午後の実践研究発表では、当センターの今年度の取組から、①では、「熟議」を活用して地域課題解決に関わった事例を、②では、「障害者の生涯学習」の取組の 1 つである、社会教育と学校教育の連携について発表します。

関係者各位のご参加をお待ちしております。詳しくは、当センター Web サイトをご覧ください。

## 北条常久シニアコーディネーター 秋田県文化功労者表彰 受章!!



あきたスマートカレッジで  
講演する北条氏

北条常久シニアコーディネーター、この度は、本当におめでとうございます。

秋田県文化功労者表彰は、文芸、技芸、美術・工芸、学芸、教育、民生・社会福祉、農林業・漁業、産業及び保健衛生等の本県文化の向上発展に卓越した功績のある個人又は団体の事績を讃え、表彰されるもので、北条氏は日本近代文学の向上・普及に貢献したことが認められ、この度の受章となりました。

氏は、現在、あきた文学資料館名誉館長を務められながら、当センターシニアコーディネーターとして、あきたスマートカレッジで「北条常久特別企画講座」も企画されており、多くの受講者の知的好奇心を刺激してくださっています。

今年度の特別講座は残り2回となりますが、12月16日には「新しい日本児童文学史」と題して、今年度の締めくくりの講座を担当されます。

なお、文化功労者表彰の表彰式は令和5年11月1日(水)午後2時30分から、秋田県庁「正庁」で行われます。



## あきたスマートカレッジ 11、12月の予定



会場：秋田県生涯学習センター

### 【サポーター養成講座】(無料)[13:30～15:00]

11月11日(土) ○次世代へつなぐまちづくり  
[講師]一般社団法人  
ドチャベンジャーズ  
理事 丑田香澄 氏

12月9日(土) ○誰かにつながる食料支援  
[講師]一般社団法人  
フードバンクあきた  
代表理事 林多実 氏

### 【障害者の生涯学習講座】(無料)[10:00～11:30]

11月11日(土) ○たいせつなお金  
～金銭管理、家計管理の基本～  
[講師]秋田大学  
准教授 堀江さおり 氏

12月9日(土) ○ボッチャの魅力  
～全国大会アスリートの  
体験談、ボッチャ体験～  
[講師]秋田県ボッチャ協会  
齊藤悠人 氏  
後藤成人 氏

### 【東大史料編纂所協力講座】(有料)[10:00～11:30]

11月4日(土) ○書状の距離感  
[講師]東京大学史料編纂所  
教授 小宮木代良 氏

### 【北条常久特別企画講座】(有料)[10:00～11:30]

11月18日(土) ○『黒紙の魔術師と白銀の龍』に  
込めた思い  
～私が届けたいもの～  
[講師]2021年講談社児童文学  
新人賞受賞作家  
鳥美山貴子 氏

12月16日(土) ○新しい日本児童文学史  
[講師]秋田県生涯学習センター  
シニアコーディネーター 北条常久

